



■ヤングケアラーについて 理解を深め、私にできる ことを考える研修会■



「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」（子ども・若者育成支援推進法）と定義されるヤングケアラー。

そんな彼らに出会ったら、どのようなサポートができるでしょうか。

ヤングケアラーについて正しく学び、関係機関・団体・事業者などが連携した支援に向けて、それぞれができることを考えてみませんか。



講師

斎藤 真緒（さいとう まお）氏（立命館大学 産業社会学部教授）
専門は家族社会学。思春期保健相談士。日本家族社会学会所属。思春期保健相談士
「男性介護者と支援者の全国ネットワーク」副代表
（公財）京都市ユースサービス協会の「子ども・若者ケアラー事例検討会」事業（2017年3月～2022年2月）の発起人
「子ども・若者ケアラーの声を届けようプロジェクト（YCARP）」（2021年9月～）発起人
「ケアラー支援条例をつくろう、ネットワーク京都」共同世話人



経験者スピーカー

高岡 里衣（たかおか りえ）氏
9歳から24年間、難病の母と伴走してきた元ヤングケアラー。現在は、ケアと自己実現の両立に悩んだ経験から全国各地で講演や執筆、ヤングケアラーの支援活動にもかかわっている。主な活動先に、京都府ヤングケアラー総合支援センター、NPO法人ふうせんの会、（一社）日本ケアラー連盟「ヤングケアラープロジェクト」、（一社）ケアラーワークス「けあバナ」。神戸市こども・若者ケアラー事業検証会議委員。共著に『ヤングケアラー わたしの語り』（生活書院/2020年）。

日時 令和7年**2月14日**（金）19:00～20:45（受付18:30～）

会場 石橋文化会館小ホール（久留米市野中町1015）

対象 ヤングケアラーに関わる**市内の支援機関などの支援者**

申込方法 電子申請・FAXにてお申込みください
FAXの場合は裏面の申込書をご利用ください。

申込期間 令和6年12月20日（金）～令和7年2月7日（金）

先着100名



←電子申請
はこちら

問い合わせ先

久留米市こども子育てサポートセンター（久留米市城南町15番地3）

TEL：0942-30-9302 FAX：0942-30-9718

MAIL kokosapo@city.kurume.lg.jp

ヤングケアラー支援機関等研修会（2月14日（金）開催） 申込書

ふりがな 氏 名	
所属機関・団体名 事業所名	
役職・肩書	
所属機関等の住所 （ない場合は個人のもの）	
所属機関等の電話番号 （ない場合は個人のもの）	
所属機関等のメールアドレス （ない場合は個人のもの）	

申込期間：令和6年12月20日（金）～令和7年2月7日（金）

講師への質問事項（研修時間の都合上、回答できない場合もあります）